

ぱびるす

聖学院大学総合図書館報

第50号 (2010年4月)

ぱびるす50号発行記念
新入生歓迎号

“ツカえる” 図書館 ～大学図書館ってどんなところ?～



聖学院大学総合図書館は、利用者にとって“使える図書館”になることを目指し活動しています。そして利用者に“仕える図書館”になるために、今後もサービスを充実していきます。

1 情報のあるところ

図書館といえばやっぱり「情報」のある場所。「情報」は本や雑誌・新聞、データベースなど様々な形になって提供されています。しかも、それらはただ「ある」というわけではありません。学生の皆さんにとって必要な情報が選ばれて、提供されているのです。

また、館内には60台のパソコンが用意されています。本や雑誌といった紙媒体のほかに、インターネットなどからも情報を得ることができます。

- 蔵書数は約28万冊。
雑誌564誌、新聞21紙、映像資料2,913点。
- 館内貸出用のノートパソコンがあります。
- 持参したパソコンもネット接続が可能。
- 図書館にない本はリクエストもできます。

- 授業期間中の開館時間
平日 8 : 45～21 : 30
土曜日 8 : 45～17 : 00
- 3階視聴覚コーナーは15ブース。
- グループ閲覧室ではおしゃべりもOK!

2 居場所として

学内にお気に入りの場所がありますか？学食、教室、グラウンド、先生の研究室…。居場所の一つに図書館も加えてみませんか？

場所は、大学キャンパスのほぼ中央。学食も隣だし、静かだし、学内で一番長く開放されている空間です。個人キャレルや閲覧席、グループ閲覧室、視聴覚ブース、パソコン優先席と、館内のスペースもいろいろ。館内で自分の居場所を探してみてください！

3 学習・生活をサポート！

図書館のサービスは「資料の貸出」だけではありません。レポートの書き方や資料の探し方、必要な情報を探すときなど、いろいろな相談にのります。まずは、悩まずカウンターに相談してみましょう。

パソコンを利用して、レポートを作成することもできます。WordやPower Pointなど使い方の分からないときもカウンターに相談してみましょう。

- レファレンス・カウンター（相談窓口）があります。（1階）
- 新たにスキャナーも準備！視覚的なレポート作成をお手伝いします。